令和2年度小川デザインプロジェクト(公共床の基本設計)の進め方について

1 経緯

これまで、中央・小川デザインプロジェクトにおいて市民参加を行いながら検討を行い、令和元年12月に 小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画を策定した。公共施設マネジメント推進計画では、 基本設計の段階においても、市民と意見交換等を行うこととしていることから、引き続き市民参加を行い、基 本設計を作成する。

2 概要

(1) ワークショップ

基本設計の進捗に応じて、6月と8月にワークショップを2回開催する。第1回は、基本計画やこれまで行ってきた小川デザインプロジェクト等の市民参加における意見等を踏まえ、配置プランを提示し意見交換を行う。第2回は、第1回の意見等を踏まえ修正した配置プランを提示し意見交換を行う。

(2) 利用者・利用団体ヒアリング

ワークショップの開催時期と並行して、利用者・利用団体へもヒアリングを行う。第1回の配置プラン 段階、第2回の修正した配置プラン段階で、ヒアリングを行い、最終案に反映を行う方向で進めていく。

(3) 個別ヒアリング

障がい者団体等、必要に応じて個別にヒアリングを行う。

(4) オープンハウス

ワークショップ及び利用者・利用団体ヒアリングの意見を踏まえ最終案を作成し、10月にオープンハウスを開催し広く市民に周知する。

3 広報

市ホームページ、ちらし、これまでの小川デザインプロジェクト参加者へのメール オープンハウスは市報にも掲載し広く参加を呼びかける。 市民参加の経過については、公共施設マネジメントニュースとしてホームページ等で周知を行う。

4 今後の予定

令和2年3月24日 幹事長会議

令和2年6月 ワークショップ、利用者・利用団体ヒアリング(第1回)

令和2年8月 ワークショップ、利用者・利用団体ヒアリング(第2回)

令和2年10月 オープンハウス(2回程度)

令和2年10月末 基本設計書完成